

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
32023	X-21-B-3-320238						
授業科目	担当教員						
中国語 5bB	姜 杰裕	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 専門 × × × ×	選択必修 選択必修 選択 選択 × × × ×	3年 3年 3年 3年 × × × ×

授業目的

テキストを基づきに語学を学ぶと同時に中国の歴史、文化、現代中国事情等を紹介する文章の講読により、中国語圏に対する理解を深め、会話と文章との表現手法の違いを学び、更に中国語コミュニケーション能力と作文能力を高めていく。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】『家电商店』 爆买
【前・後】事前に単語を覚え、文法を予習しておく。CD を聞きながら本文の発音練習をする。事後に練習問題をやる。短文を辞書引いて日本語に訳す。予習復習四時間。

第 2 回

【授】『在电车上』 堵车
【前・後】事前に新出単語と文法を予習しておく。CD を聞きながら発音練習をする。事後に文法を復習した上に練習問題をやる。短文を表現方法を留意しながら、読み、日本語に訳す。

第 3 回

【授】『迪斯尼乐园』 游乐园
【前・後】事前に単語を覚え、文法を予習しておく。CD を聞きながら本文の発音練習をする。事後に文法を復習した上に、練習問題をやる。短文を読み、日本語に訳す。予習復習四時間

第 4 回

【授】『在餐厅』 中国菜的种类
【前・後】事前に単語を覚え、文法を予習しておく。CD で本文の発音練習する。事後に文法を復習、練習問題をやる。短文を表現手法を注意しながら、日本語に訳す。

第 5 回

【授】復習・作文練習
【前・後】今まで学習した内容を復習しておく。決められたテーマで作文完成させる。事後に問題点をまとめること。

第 6 回

【授】『北京再见』 留学生生活
【前・後】事前に単語と文法を予習しておく。CD を聴き、本文を熟読する。事後に文法を復習、練習問題をやる。短文をよく読み、日本語に訳す。

第 7 回

【授】『在海关』 业余生活
【前・後】事前に単語と文法を予習しておく。本文を熟読する。事後に文法を復習し、練習問題をやる。短文をよく読み、日本語に訳す。短文に出てきた中国語の諺を覚える。

第 8 回

【授】『办入学手续』 大学生活 1
【前・後】事前に単語と文法を予習しておく。本文を熟読する。事後に文法を復習、本文の意味を理解、練習問題をやる。短文をよく読み、日本語に訳す。予習復習四時間。

第 9 回

【授】『美发厅』 ~ 族
【前・後】事前に単語と文法を予習しておく。本文を CD で音読練習をする。事後に文法を復習、本文の内容を理解して、そして練習問題をやる。短文をよく読み、日本語に訳す。予習復習四時間。

第 10 回

【授】復習・口頭発表練習
【前・後】事前に決まったテーマについて考え整理して、そして発音練習をして、流暢に発表できるように準備する。事後に問題点を反省する。

第 11 回

【授】『做家务』 大学生活 2
【前・後】事前に単語と文法を予習しておく。本文を CD で音読練習をする。事後に文法を復習し、本文を理解した上に練習問題をやる。短文を日本語訳にする。予習復習四時間

第 12 回

【授】『留学生宿舍』 端午节
【前・後】事前に単語と文法を予習しておく。本文を CD で音読練習をする。事後に文法を復習し、本文の内容を理解した上に練習問題をやる。短文をよく読み日本語に訳す。

第 13 回

【授】『图书馆』 龙的传说
【前・後】事前に単語と文法を予習しておく。CD を聞きながら本文を音読する。事後に文法を復習、練習問題をやる。短文を理解し、日本と中国の春節との異同を調べてみる。

第 14 回

【授】『逛超市』 春节
【前・後】事前に単語と文法を予習しておく。CD で本文の発音練習をする。事後に文法を復習、本文を理解してから、練習問題をやる。短文をよく読み、日本語に訳す。予習復習 4 時間。

第 15 回

【授】総復習・質疑応答
【前・後】今まで学習した内容をまとめて復習する。問題点をまとめ、質問したり、調べたりして解決する。テストの準備をする

第 16 回

【授】テスト・答えの解説
【前・後】事前にテストの準備を十分にしておく。事後に問題点をメモして、休みの間にそれを解決する。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							30
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							15
授業態度・授業への参加							15
成果発表（口頭・実技）							20
演習							
その他							

毎回習った単語や文法を使い会話練習する。本文を暗誦できるくらい繰り返して音読する。付録している短文の内容を理解し、習った文法で作文できるようにしっかりと予習復習する。

教科書参考書

『使える!! 大学生の中国語』 矢嶋 美都子・徐送迎 同学社出版 2300円+税

受講に当たっての留意事項

辞書を必ず持参する。予習復習をしっかりする。授業に積極的に参加し、欠席を極力避ける CD、テレビ、ネット等を通して毎日中国語に触れる。成績は出席率、授業態度、提出物、テスト成績などにより総合的に評価する。

学習到達目標

より自然に適切な応答ができるようなコミュニケーション能力と正確的な文章力を養うために、日本語を媒介しないで、最初から中国語の文を中國語で考える習慣をつける。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
32023	X-21-B-3-320238						
授業科目	担当教員						
中国語 5 bA	寺沢 一俊	1	後期				
				【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 専門 × × × ×	選択必修 選択必修 選択 選択 × × × ×	3年 3年 3年 3年 × × × ×

授業目的

中国は近年めざましい経済発展を遂げ、世界の国々に対して、さまざまな面で大きな影響力を持つようになった。このため中国語を使える人材にも正確かつ即応性のあるコミュニケーション能力がより強く求められている。ここでは主として中国語の複文を正しく理解し運用する方法を学ぶ。テキストの課文を文法、意味、語用の各レベルにおいて正確に把握することから始めて、各テーマの社会背景などについても考察し、より深く中国語で理解できるようにしたい。理解できた内容については暗誦、要約の発表、中国語による質疑応答などの練習をして実践に適応できる能力を高めたい。

各回毎の授業内容

第1回

【授】第一課：入学（1） テキストの進め方について説明したのちテキストの学習にはいる。
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第2回

【授】第一課：入学（2）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第3回

【授】第二課：祝日手当（1）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第4回

【授】第二課：祝日手当（2）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第5回

【授】第三課：おかあさん（1）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第6回

【授】第三課：おかあさん（2）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第7回

【授】第四課：先払い（1）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第8回

【授】第四課：先払い（2）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第9回

【授】第五課：贈り物（1）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第10回

【授】第五課：贈り物（2）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第11回

【授】第六課：地方出身者（1）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第12回

【授】第六課：地方出身者（2）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第13回

【授】第七課～第十二課で履修者の希望した課を学習する（1）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第14回

【授】第七課～第十二課で履修者の希望した課を学習する（2）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第15回

【授】第七課～第十二課で履修者の希望した課を学習する（3）
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習をする際には先ずテキスト課文のCD録音を聞き、音読をして意味を考えること。復習では音読を繰り返して中国語で内容を理解し、さらに暗誦をして、その内容を説明できるようにすること。暗誦した中国語をピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第16回

【授】期末試験
【前・後】テキスト課文の各テーマについて中国語で口頭と筆記で対応できるように準備しておくこと。要点、練習問題を復習すること。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							10
宿題・授業外レポート							10
授業態度・授業への参加							10
成果発表（口頭・実技）							10
演習							
その他							

成績評価は出席率、授業中の中国語による発話回数・内容、レポート、書き取りテスト、定期試験などの結果を総合的に判断する。レポート・書き取りはチェックしたのち返却する。さらに必要に応じて解説する。期末試験は主としてテキスト中の課文、練習問題から出題する

教科書参考書

教科書：杉野元子・黄漢青著「大学生のための現代中国語 12 話・Ⅲ」白帝社 2,500 円+税
参考図書：講義中に紹介する。

受講に当たっての留意事項

予習をする際には先ず CD 録音を聞いてから、課文を音読すること。意味がはっきりしない時は、不明な部分を含む文を繰り返し音読すること。それでもわからなければ、その前後文も音読すること。それでもわからなければ授業で解決する事。意味がわかったら音読を繰り返して暗誦すること。暗誦できた内容についてはピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

学習到達目標

テキスト課文を繰り返し音読して暗誦し、さらに課文の要約を中国語で説明できるようにしたい。説明できる内容についてはピンイン符号と漢字で書けるようにしたい。テキスト各課のテーマについて口頭で要約の説明や質疑応答ができるようにしたい。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習